

(様式第1号)

藍住町自主防災組織等補助金交付申請書

平成 年 月 日

藍住町長 高橋英夫 殿

自主防災組織名称

代表者住所

代表者氏名

印

このことについて、下記のとおり補助金を交付して下さるよう、藍住町自主防災組織等補助金に関する要綱第6条の規定により関係書類を添えて申請します。

- 1 補助対象区分 (初期 ・ 更新 ・ 訓練 ・ 研修等)
- 2 補助事業総額 金 円
- 3 補助要望額 金 円
- 4 添付書類
 - ① 事業内容内訳書
 - ② 初期資器材整備の場合は、自主防災組織等資器材整備計画書
 - ③ 更新資器材整備の場合は、現有資器材の数量等
 - ④ 訓練の場合は、訓練日・参加人数・訓練内容・消防署員の指導（有・無）・消火器の使用（有・無）等の計画書
訓練（2,000円＋人数×150円）＝
 - ⑤ 研修等の場合は、参加日・参加人数・行事内容等の内訳書及び研修等に関する資料
 - ⑥ 自主防災組織の規約及び組織編成表

補助金交付申請内訳書（研修等）

平成 年 月 日

藍住町長 高 橋 英 夫 殿

自主防災組織名称
代表者住所
代表者氏名

印

1 参加日 平成 年 月 日（ ）

2 参加人数 名

3 行事内容
（研修等実施機関、研修等会場、研修費用等）

自主防災組織規約

(目的)

第1条 この自主防災組織（以下「組織」という。）は、地域住民による防災活動を組織的かつ実効性のあるものとするため結成し、地域住民の安全向上を図ることを目的とする。

(組織の名称及び構成)

第2条 この組織は、_____と称する。

第3条 この組織は、_____地域に住所を有するものをもって組織する。

第4条 この組織の事務所は、隊長宅に置く。

(役員等)

第5条 この組織に、隊長及びその他必要な役員を置く。

(活動等)

第6条 この組織は、第1条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 平常時は、予防的活動及び地域防災力を最大限に発揮できる体制や状態を準備・用意するための活動
- (2) 災害時は、地域の減災のための活動（初期消火、救出・救護、避難誘導、避難所運営等）。

第7条 この規約を改廃する場合には、隊員の過半数の賛成を必要とする。

附 則

この規約は、平成 年 月 日から適用する。

(別記様式2)

自主防災組織等資器材整備計画書

1 自主防災組織名称

2 整備計画期間 自平成 年度から至平成 年度まで (原則3年以内)

3 整備資器材内訳

分類	品名	数量	金額	備考
収納関連				
	防災倉庫			
消火関連				
	ホース			
	筒先			
	スタンドパイプ			
	消火栓キー			
	格納箱			
	消化器10型			
	消化器20型			
救急関連				
	救急箱			
	担架			
生活関連				
	携帯ラジオ			
	懐中電灯			
	ミニテント			
	トイレ			
	メガホン			
	誘導棒			
運搬・救助関連				
	呼子笛			
	リヤカー			
	工具セット			
照明・発電機関連				
	投光器			
	三脚			
	コードリール			
	発電機			
その他				
合計				

訓練計画書

平成 年 月 日

藍住町長 高橋英夫 殿

自主防災組織名称
代表者住所
代表者氏名

印

1 訓練日 平成 年 月 日 ()

2 参加人数 名

3 訓練内容

(様式第2号の2)

藍住町自主防災組織補助金変更申請書

平成 年 月 日

藍住町長 高橋英夫 殿

藍住町自主防災組織名称

代表者住所

代表者氏名

印

平成 年 月 日付け藍総第 号により交付の決定を受けた平成 年度藍住町自主防災組織等補助金について、変更があったので下記のとおり報告いたします。

○変更事項

・当初

・変更後

○補助金額

・当初交付決定額

円

・変更後交付要望額

円

○変更理由

○添付書類（変更後の内容を記載）

- ① 事業内容内訳書
- ② 初期資器材整備の場合は、自主防災組織等資器材整備計画書
- ③ 更新資器材整備の場合は、現有資器材の数量等
- ④ 訓練の場合は、訓練日・参加人数・訓練内容・消防署員の指導（有・無）・消火器の使用（有・無）等の計画書
訓練（2,000円＋人数×150円）＝
- ⑤ 研修等の場合は、参加日・参加人数・行事内容等の内訳書及び研修等に関する資料

(様式第3号)

平成 年度藍住町自主防災組織等補助金に係る実績報告書

平成 年 月 日

藍住町長 高 橋 英 夫 殿

自主防災組織名称

代表者住所

代表者氏名

印

平成 年 月 日付け藍総第 号により交付の決定を受けた平成 年度藍住町自主防災組織等補助金について、藍住町自主防災組織等補助金に関する要綱第9条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて実績を報告いたします。

- | | | | | |
|---|----------------|------------------------|---|-------|
| 1 | 補助対象区分 | (初期 ・ 更新 ・ 訓練 ・ 研修等) | | |
| 2 | 補助事業総額 | 補助申請時 | 金 | 円 |
| | | 実績確定額 | 金 | 円 |
| 3 | 補助金交付決定額 | | | |
| | (概算交付の場合は交付済額) | | 金 | 円 (A) |
| 4 | 補助金実績確定額 | | 金 | 円 (B) |
| 5 | 補助金還付精算額 | (A) - (B) | 金 | 円 |
| 6 | 添付書類 | 事業実施報告書 | | |
| | | 領収書の写し (初期・更新の場合) | | |
| | | 写真 (初期・更新・訓練の場合) | | |
| | | 参加者名簿 (訓練・研修等の場合) | | |
| | | その他 | | |

参加者名簿

参加人数	名（下記の氏名のとおり）		
	氏名		氏名
1		21	
2		22	
3		23	
4		24	
5		25	
6		26	
7		27	
8		28	
9		29	
10		30	
11		31	
12		32	
13		33	
14		34	
15		35	
16		36	
17		37	
18		38	
19		39	
20		40	

補助金交付申請済の研修会等について、上記のとおり参加しました。

平成 年 月 日

代表者 印

藍 住 町 長 殿

(様式第5号)

平成 年 月 日

藍住町長 高橋英夫 殿

自主防災組織名称
代表者住所
代表者氏名

印

平成 年度藍住町自主防災組織等補助金請求書

平成 年度藍住町自主防災組織等補助金として、下記の金額を請求します。

記

金 _____ 円

振込先

_____ 銀行 _____ 支店

フリガナ
口座名 _____

普通・当座 No. _____

(様式第6号)

平成 年 月 日

藍住町長 高橋英夫 殿

自主防災組織名称

代表者住所

代表者氏名

印

平成 年度藍住町自主防災組織等補助金概算交付請求書

平成 年度藍住町自主防災組織等補助金として、下記の金額を請求します。なお、下記の事由により概算交付を要望します。

記

補助金請求額 金 _____ 円
概算交付要望事由

振込先

銀行

支店

フリガナ
口座名

普通・当座

No.